

【学校教育目標】

「未来に向かって 進んでまなび たくましく生きる子ども」の育成
 ～考える子 助け合う子 じょうぶな子～

【経営の基本方針】

- (1) 地域とともにある学校づくりの推進
- (2) 全職員が自主的・主体的に経営参画を図る組織マネジメント
- (3) 教育目標の具現化を目指すカリキュラム・マネジメント
- (4) 教師と児童との信頼関係及び児童相互のよりよい人間関係を育てる学級経営
- (5) キャリアステージに応じて求められる資質を高める研修活動
- (6) 安全で潤いのある教育環境整備
- (7) 組織で取り組む危機管理
- (8) 適切で効果的な運用を図る学校事務
- (9) 9年間を見通した小中一貫教育

考える子《かしこく》

基礎学力の
確かな定着と向上

【重点目標】

「自ら考え、学ぶ力を
身に付けた子ども」
の育成

助け合う子《なかよく》

豊かな
美しい心の育成

じょうぶな子《たくましく》

強い体と
実践力の育成

【取組の柱】

- ☆新しい時代に求められる資質・能力を育成する授業づくりの推進
- ☆小中一貫教育の推進
- ☆働き方改革の推進

【指導の重点】

- (1) 主体的・対話的で深い学びによる確かな力を育む学習指導
- (2) 豊かな心を育む道徳教育
- (3) 個と集団の良さを実感する特別活動
- (4) 地域の特色や今日的課題を踏まえた総合的な学習の時間
- (5) 自己をよりよくする生徒指導
- (6) 一人一人のニーズに応じた特別支援教育
- (7) よりよい生き方を目指すキャリア教育
- (8) 外国語によるコミュニケーション能力を育む国際理解教育
- (9) 情報活用能力を育む情報教育
- (10) 生命を尊び、自らの心身を鍛える健康教育

笑顔 ・ 信頼 ・ 助け合い